



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 マルシェ株式会社

コード番号 7524 URL <http://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷垣 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 川角 茂樹

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 平成22年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	6,720	△19.5	187	153.8	200	172.7	66	—
22年3月期第2四半期	8,347	△5.7	73	△64.6	73	△64.9	△64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	7.86	—
22年3月期第2四半期	△7.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	8,090	4,755	58.8	566.16
22年3月期	8,580	4,782	55.7	569.03

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,755百万円 22年3月期 4,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年3月期	—	8.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△13.4	400	109.7	400	84.1	250	—	29.76

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ー ー）、除外 一社（社名 ー ー）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 8,550,400株 22年3月期 8,550,400株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 150,776株 22年3月期 150,682株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 8,399,662株 22年3月期2Q 8,399,964株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績予想に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
〔参考〕グループ業態別出退店の状況	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高の進展を背景とした輸出関連企業の回復ペースが鈍化する状況の下、設備投資や個人消費をはじめとする内需も低水準に推移し、さらには依然としてデフレ状態も続いており、本格的な景気回復にはほど遠い状況にあります。

外食産業におきましても、個人消費の低迷は続き、企業間の競争も更に激しさを増す経営環境となっております。

このような状況の下、当社は、「お客様満足度の向上」、「競争力の強化」、「収益力の向上」を営業戦略の柱として、「上海万博記念フェア」を皮切りに、「激辛地獄フェア×ハイボール祭」や「夏のドリンク半額フェア」など組織力を活かした販売促進により来店客数の回復を図ってまいりました。

また、前期末から当期にかけて社員独立等の推進を計る一方、大型店を中心に不採算店の閉鎖を行った事により、前年同期に比し、売上高は減少したものの、営業利益面は改善いたしました。また、当期の新規出店計画も順調に推移しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は67億20百万円(対前年比19.5%の減)、営業利益は1億87百万円(対前年比153.8%の増)、経常利益は、2億円(対前年同期比172.7%の増)、四半期純利益は66百万円(前年同期は64百万円の四半期純損失)となりました。

【当第2四半期の連結業績の概況】

	前第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	対前年同期比	
			増減額	伸率(%)
売上高(百万円)	8,347	6,720	1,627	19.5
営業利益(百万円)	73	187	113	153.8
経常利益(百万円)	73	200	127	172.7
四半期純利益(損失)(百万円)	64	66	130	-
1株当たり四半期純利益(損失)	7円70銭	7円86銭	-	-

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

総資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位:百万円)

	22年3月期末	当第2四半期末	増減額	前第2四半期末
総資産	8,580	8,090	490	10,483
負債	3,797	3,334	463	4,162
純資産	4,782	4,755	27	6,320
自己資本比率(%)	55.7	58.8	3.1	60.3

当第2四半期連結会計期間末におきましては、未収入金や差入保証金の減少などにより、総資産が前連結会計年度末に比べ、4億90百万円減少し、80億90百万円となりました。

負債は、借入金の返済による減少などにより、前連結会計年度末に比べ、4億63百万円減少し33億34百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ、27百万円減少し47億55百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績及び通期の業績予想につきましては平成22年11月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

(棚卸資産の評価方法)

当第2四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(経過勘定科目の算定方法)

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

(連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺方法)

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときは、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ17百万円増加し、税金等調整前四半期純利益は129百万円減少しております。

3. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,313,417	2,404,513
売掛金	467,686	512,692
完成工事未収入金	—	22,666
商品及び製品	47,464	55,923
未成工事支出金	—	421
原材料及び貯蔵品	54,904	61,580
未収還付法人税等	—	34,491
その他	266,213	515,970
貸倒引当金	△20	△30
流動資産合計	3,149,667	3,608,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,527,248	1,229,405
土地	1,573,048	1,655,226
その他(純額)	177,261	162,489
有形固定資産合計	3,277,558	3,047,121
無形固定資産		
のれん	4,988	8,067
その他	106,710	110,711
無形固定資産合計	111,698	118,778
投資その他の資産		
投資有価証券	94,204	100,099
差入保証金	1,351,527	1,590,557
その他	196,416	207,897
貸倒引当金	△90,878	△92,310
投資その他の資産合計	1,551,270	1,806,243
固定資産合計	4,940,527	4,972,143
資産合計	8,090,195	8,580,373

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	773,871	807,569
1年内返済予定の長期借入金	584,820	584,820
未払金	651,828	780,543
未払法人税等	33,094	24,102
賞与引当金	76,000	84,360
資産除去債務	24,460	—
その他	85,396	363,124
流動負債合計	2,229,472	2,644,519
固定負債		
長期借入金	233,615	526,025
長期預り保証金	530,435	532,673
長期リース資産減損勘定	1,056	1,417
資産除去債務	232,782	—
繰延税金負債	13,796	25,651
その他	93,474	67,387
固定負債合計	1,105,160	1,153,155
負債合計	3,334,632	3,797,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金	1,619,390	1,619,390
利益剰余金	1,761,058	1,781,627
自己株式	△154,901	△154,836
株主資本合計	4,736,077	4,756,711
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,484	22,986
評価・換算差額等合計	19,484	22,986
新株予約権	—	3,000
純資産合計	4,755,562	4,782,697
負債純資産合計	8,090,195	8,580,373

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	8,347,047	6,720,012
売上原価	3,198,420	2,704,607
売上総利益	5,148,627	4,015,405
販売費及び一般管理費	5,074,926	3,828,386
営業利益	73,701	187,019
営業外収益		
受取利息	2,866	1,387
受取配当金	568	667
受取家賃	9,050	8,904
違約金収入	2,417	3,403
その他	6,322	9,753
営業外収益合計	21,225	24,117
営業外費用		
支払利息	11,088	6,166
貸倒引当金繰入額	9,140	—
その他	1,075	4,188
営業外費用合計	21,304	10,354
経常利益	73,621	200,781
特別利益		
固定資産売却益	12,833	7,425
賞与引当金戻入額	23,223	8,312
貸倒引当金戻入額	—	125
資産除去債務戻入額	—	45,000
子会社株式売却益	—	3,600
新株予約権戻入益	—	3,000
特別利益合計	36,057	67,463
特別損失		
固定資産除却損	33,253	16,160
固定資産売却損	4,994	5,955
賃貸借契約解約損	49,565	22,716
減損損失	65,535	10,505
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,227
過年度損益修正損	4,941	—
その他	—	11,570
特別損失合計	158,290	186,136
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△48,611	82,108
法人税等	16,029	16,058
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64,641	66,050

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

[参考] グループ業態別出退店の状況

			前連結会計年度 〔自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日〕					当第2四半期 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日〕				
			期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
							増減数					増減数
直営店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	37	3	10	30	7	30	0	6	24	6
		八 剣 伝	121	7	19	109	12	109	18	9	118	9
		居 心 伝	46	1	9	38	8	38	3	1	40	2
		海 心 丸	11	0	3	8	3	8	0	5	3	5
		串 ま ん	6	0	2	4	2	4	1	0	5	1
		八 右 衛 門	5	0	1	4	1	4	0	0	4	0
		そ の 他	22	0	13	9	13	9	0	4	5	4
	計	248	11	57	202	46	202	22	25	199	3	
	(株)ノモス(注)	里 山 の 食 卓	1	0	0	1	0	-	-	-	-	-
		有 機 茶 寮	1	0	0	1	0	-	-	-	-	-
ソ ル ビ バ		2	0	0	2	0	-	-	-	-	-	
計	4	0	0	4	0	-	-	-	-	-		
小 計	252	11	57	206	46	202	22	25	199	3		
加盟店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	27	2	2	27	0	27	3	1	29	2
		八 剣 伝	410	19	23	406	4	406	11	21	396	10
		居 心 伝	11	0	0	11	0	11	2	1	12	1
		そ の 他	9	4	0	13	4	13	2	2	13	0
	小 計	457	25	25	457	0	457	18	25	450	7	
合 計	709	36	82	663	46	659	40	50	649	10		

(注) (株)ノモスは平成22年3月31日付で解散いたしました。